

今回の特集

この夏、基町プロジェクトの
新スペースがOPENします！

- [地域の特集] ほのぼの基町花クラブ
- 基町未来構想展を開催しました。
- 今年も開催します！「基町、昔の写真展V」

もと
まち

タイムズ

NEWS!

この夏、基町プロジェクトの
新スペースがOPENします！

基町新项目，今夏即将开启！



← 次ページに特集記事

地域の特集

ほのぼの基町花クラブ

園芸を通して脳の活性化(認知症の予防)や交流を育み、地域のみながのご活躍の場を増やすことを目的としている、社会福祉協議会主催の「ほのぼの基町花クラブ」に、基町プロジェクトスタッフが参加し、写真撮影のお手伝いをさせていただきました。

6月5日に、「ガーデニング工房 花の散歩道」の橋本真知子先生による「春の花 植え付け講習会」が開催されました。

地域特輯

“温馨的花儿俱乐部”

通过园艺培养促进大脑的活力(预防痴呆症)和交流，以及增加一个大家的生活场所为目的的社会福利协议会主办的“温馨的花儿俱乐部”，另有基町项目的工作人员的参加，为大家拍照提供了帮助。

6月5日，“园艺工房 花之漫步路”的桥本真知子老师召开了“春花栽培研习会”



もと
まち

P



今年も開催します！

昨年の展示の様子

今年也将如期举办！基町，往日摄影展V

8月5日(星期一)到8月31日(周六)期间将举办“基町，往日摄影展V”。此摄影展，承蒙提供往日照片的各位，以及每年前来观看的各位厚爱，今年将迎来第五届。
今年摄影展中位于基町高层公寓旁边的广岛市立基町高中的同学会上发现的新照片也将登场。在广岛市立基町高中的活动背景上，记录了高层公寓建设中的样子，比起从在基町内看到的风景，不同的角度或许可以体会到不同的趣味。
“基町，往日摄影展V”从孩子到年轻人、高龄者的广泛阶层来说，这是一个谈论基町的历史和未来的“交流的场所”，希望有幸为大家提供这样一个能够发现基町的“现在和过去”与“有变化的部分和无变化的部分”的机会。

写真、資料募集しています！

あなたのおうちに眠っている写真はありますか？
写真はありませんか？
基町プロジェクトは、基町の昔の様子や学校行事、地域の家族写真や学校行事、地域の祭りなどの何気ない日常写真を収集し、2015年より毎年8月に「基町，昔の写真展V」を開催しています。
基町で暮らす皆さんと一緒にあの頃の情景を振り返りながら、色々な思い出を語り合っていたきたいと思っています。懐かしい写真をお持ちの方はぜひお寄せ下さい。



開催概要

「基町、昔の写真展V」

日時：2019年8月5日(月)～8月31日(土)
10:00～17:00

休場日：8月14日(水)・15日(木)・16日(金)

会場：基町中央商店会(広島市中区基町16番17-2号)

主催：基町プロジェクト(広島市立大学・広島市中区役所)

協力：基町連合自治会、基町地区社会福祉協議会、
広島基町高等学校同窓会

「土曜日の先生(地理歴史)」

8月17日(土) 13時00分～15時00分
どなたでもお気軽にご参加ください！

編集後記

■M98スタッフ・増田「体験する基町」をテーマに、学生と様々な取組に挑戦します。基町の中で個々の得意技が発揮される様子をぜひ楽しんでください！

■M98スタッフ・片島「屋上庭園から見渡す広島を後輩たちに見せたい！」と、もとまちカフェのメンバーが企画した見学ツアーのおかげで、新しい学生が加入しました。令和元年も彼らの活動が楽しみです！

基町プロジェクトとは？

「基町プロジェクト」は、平成25年7月に広島市が地元住民と連携しながら策定した「基町住宅地区活性化計画」に掲げている「基町アートロード・アートによる魅力づくり」の実現を目指す取組です。若者が主体となった創造的な文化芸術活動や地域交流を通じて、まちの魅力づくりや、基町住宅地区の活性化を目的とします。

実施にあたり広島市立大学と中区役所が連携し、2014年5月に活動拠点「M98」を構え、試験的な活動を行いながら「基町プロジェクト」～施策展開を図っていくための方向性と基本コンセプト～を策定しました。2015年より本コンセプトに基づいて長期的な目標を見据えた取り組みを行なっています。

“基町項目”は平成25年7月由広島市地産民創推進部が策定した「基町住宅地区活性化計画」に掲げられた「基町アートロード」を通じて、若い世代が主体となる創造的な文化芸術活動や地域交流、未開拓地域を魅力と使基町住宅地区が活力を目的とする、在实施过程中、広島市立大学と中区役所が連携し、在2014年5月建立了活动据点“M98”，一边进行试验活动，一边制定了“基町项目”为顺利开展政策的方向性和基本概念。从2015年开始，以本概念为基础，作为长期目标而努力着。



7月	8月	9月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

- 期所日：
毎週木曜日～土曜日
開所時間：10時～17時
※予予なく変更になる場合があります。
- 10時～17時開所
 - 全曜日の食事会
 - 基町三大行事
・秋・徳恵祭
・秋・徳恵祭
・秋・徳恵祭
 - 基町、昔の写真展V
 - 土曜日の先生

基町未来構想展を開催しました。

広島市の復興の最終事業として建設された基町高層アパートの1つの未来像を描いた展覧会を、M98(オーロ)で開催しました。

構想・製作者の近藤まいこさんは「団地の明るい未来には団地を街にひらくことが大事なのではないかと考えたそうです。そして住居の中に公共的なスペースや店舗を取り入れる提案作品をつくりました。

近藤さんは大学4年次の卒業制作で地元広島を見つめ直し、基町高層アパートを研究テーマに決め、大学院生になった現も研究を進めています。



開催日時: 4月6日(土)~4月20日(土) | 開催場所: M98 <join>

「基町アパート未来構想」は近藤まいこが構想・制作した作品であり、その内容は、基町プロジェクト、広島市立大学及び広島市中区役所の計画や構想を示すものではありません。

基町高層アパートの設計者である大高正人がかつて夢見たように、今一度この団地を都市スケールで捉え直し、時代の流れにあわせて柔軟に変化する新しい住まい方を構想しました。

そして、住民の方々はもとより、広島市民からも愛される建築として、このアパートを後世に繋いでいきたいという思いから、この展示を企画しました。この展示が、基町アパートにおけるこれからの住まい方について考えるきっかけとなれば幸いです。

(企画者・近藤まいこ)



近藤まいこ
1994年生まれ。広島市出身。九州大学芸術工学部環境設計学科卒業後、現在は九州大学芸術工学部デザインストラテジー専攻に在籍。建築家と都市計画が専門。



基町を知りたい!

土曜日の先生

4月20日(土)

先生: 近藤まいこさん

授業: 基町未来構想トーク

「基町のことをもっと知り、好きになる第3土曜日」をテーマに、地域の方や基町に関わる方々を招いてミニ学校を開催しています。



「基町アパート未来構想」の展示にあわせて、企画者の近藤まいこさんに作品の構想について話を伺いました。

基町アパートの建築家大高正人が意識した「ル・コルビュゼとメタボリズム」にも触れ、卒業制作の内容を大学以外の場所で、広島の方々に話す機会になりました。

「難しいことを考える前に自分が育った場所を愛すること、自分を育ててくれた思い入れのある場所から建築を考えること、建築が社会を変えるにはそのぐらいの気持が必要だ」という近藤さんの言葉が印象的でした。

MOTOMACHI CAFE

もともちカフェだより

4月2日、広島市立大学の入学式に合わせて、今年も「出張もともちカフェ」を開催しました。カフェでは、オリジナルのカップホルダーを取り付けた紙コップでジュースや温かいお茶などを提供したほか、活動内容の写真を展示し、多くの新入生と親御さんに活動内容を知っていただきました。

そして、プロジェクトに新メンバー4名が加わり、5月11日に新メンバーと共に基町アパートの屋上見学を行いました。基町プロジェクトのスタッフさんにガイドをしてもらいアパートについて詳しく学びました。

今後、新メンバーと共に基町を盛り上げていきたいです。

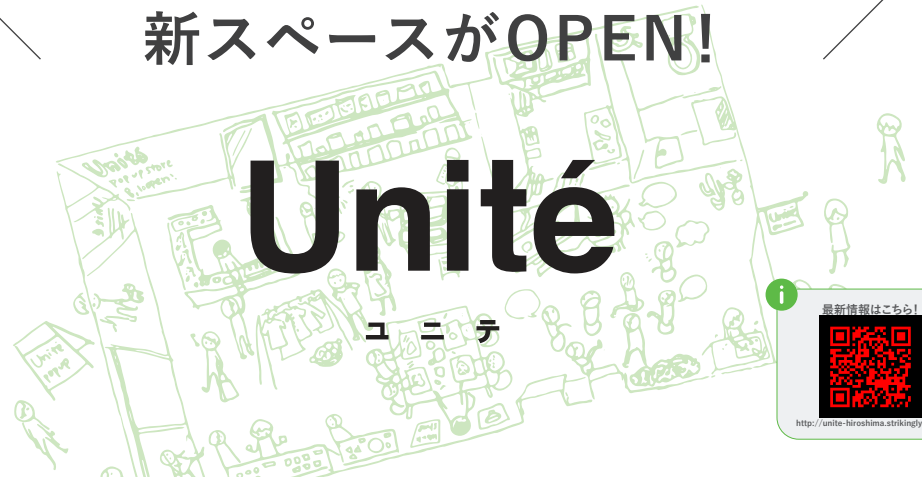
(作文撮影 宮原明子)



この夏、基町プロジェクトの新スペースがOPEN!

Unité

ユニテ



最新情報はこちら!



<http://unité-hiroshima.sirkingy.com/>

基町新项目, 今夏即将开启!

为了已经入住以及今后入住的居民能够更好地把基町和自己的未来联系在一起, 我们希望把基町塑造成一个对年轻人来说也是魅力四射的地区。在原有的基础上, 将推出新项目“体验基町”的实验活动。我们决定在基町中央商店会的空店舗“十全薬局”里新建一个名为“Unité”的创造据点。

据点名の由来是因为基町高层公寓的设计是引用了瑞士建筑家「勒・柯布西耶」设计的公寓“Unité d'Habitation”(译为: 住宅的集合体)作为模型而设计的。“Unité”在法语中是有两个意思的词语, 分别是“一个个体”和“集合体”的意思。

公寓是供很多人家居住的公共寓所。在外面看到的一户一户的住宅可能会让人感觉是很小的存在, 但是把小的住宅集中在一起, 就会变成像基町公寓一样的大的存在。

基町项目和学生的活动虽然在社会中都是很小的努力, 但是小的存在聚集在一起, 小的活动在基町中不断展开, 努力的成长起来。我们相信总有一天会建设成繁华街道的。

新据点“Unité”预定在今年夏天开业。作为学生和毕业生开展实验售体体验的场所进行有效地利用。希望各位学生和毕业生能够通过创意活动摸索出今后人生的生存方式和更多的可能性。也希望这个活动能够成为跳出创造一个有很多的年轻人继续居住、工作的未来基町新街景的第一步。

若者に魅力がある地域をつくりくために、すでにある地域の魅力とともにこれから定着する人が基町と自分を繋げた未来を考えることができるような「基町」を体験する仕組みづくりの実験として、基町中央商店会の十全空店舗(旧十全空店舗)に、新しく「Unité」という創造拠点を作ります。

拠点名の由来は、基町高層アパートのモデルとも言われている、スイスの建築家ル・コルビュゼが設計した集合住宅「Unité d'Habitation」(住居の集合体)という意味(「から引用しました。Unitéは、フランス語で「一つの単位」と集合体の二つの意味を持言葉です。

集合住宅は、1世帯の住居がたくさん集まっている状態です。1つ1つの住居は街の中では小さな存在かもしれませんが、住居が集まることにより、基町アパートのような大きな存在となります。

基町プロジェクトや学生の活動も、1つ1つは社会の中では小さな取組です。しかし、小さな存在が集まって、小さな活動を基町の中でいくつも繰り返すことで取組が大きくなり、賑やかな街づくりに近づいていくのではないかと思います。

この夏「Unité」を予定している新据点「Unité」は、学生や卒業生が実験的に販売体験をする場所として活用していきます。学生や卒業生が創造的な活動をしながら生きていく方法や可能性を模し、将来たくさんの若者が基町の中で継続的に住みながら働く、新しい街の風景を創り出す一歩になればと思います。



空間設計担当
梅敷(ばいし)くん
広島市立大学大学院生

大学では、金属造形を学んでいますが、木材加工も得意分野です。卒業後は、内装や店舗の設計に挑戦したいと考えています。基町プロジェクトにも2年間在籍しており、今回、Unitéの立ち上げに参加しました。今回の設計は、未経験ながらも学んできた、金属造形や木材加工を自分がどこまで物に出しているかを表現できる、学生生活最大の挑戦だと感じています。基町プロジェクト発Unité、乞うご期待!

「こんなことがしたい!」みんなのUnité活用アイデア

ものづくりワークショップを開催!

デザインショップを開きたい!

アクセサリを販売したい!

本屋をひらいて営業!

